



## 花火の際のやけどを防ぐために

- 水を入れたバケツを用意し、使い終わった花火はそのバケツの中に入れる。
- 足の甲に火種が落ちることがあるので、甲の部分が覆われた靴を履く。
- 乳幼児には花火は持たせず、離れたところから見るようにする。

	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
8			1	2	3	4	5
2023	6	7	8	9	10	11 山の日	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

浴衣に花火の火がついてしまったときは



お子さんと一緒に学ぶ RISK WATCH  
(一般社団法人 RISK WATCH)



「花火による子どものやけどに注意しよう」  
(国民生活センター)

Safe Kids